



平成19年9月12日
千葉大学

記者発表のお知らせ

この度、千葉大学医学部附属病院（病院長：河野陽一，千葉市中央区亥鼻 1-8-1）では、病院情報システムにウィルスの侵入があり、このためサーバ，端末双方が感染し，障害が発生いたしました。

ついては，発生の状況についてご説明させていただきます。

記

- 1．日 時： 平成19年9月12日（水） 時 分から
- 2．場 所： 県政記者クラブ記者会見場（千葉県庁5階）
- 3．出席者： 千葉大学
高林克日己 医学部附属病院 病院長補佐・企画情報部長
藤田伸輔 地域医療連携部 准教授
鈴木隆弘 企画情報部 講師

本件に関するお問い合わせ先
千葉大学医学部附属病院
企画情報部 高林克日己
Tel：043-226-2345 Fax：043-226-2373

なお，復旧作業に電話を使用いたしますので，電話でのお問い合わせは極力お控え下さるようお願いいたします。

1. コンピュータウイルス感染の概要

平成19年9月5日(水)早朝から病院情報システムが作動しない現象が外来の多くの端末で出現し、薬の処方箋をコンピュータから出力できなくなるなどの障害が起こり、医事会計のコンピュータでも障害が発生したため、同日午前中の外来患者様の診療に影響が出ました。

調査を進めた結果、中国で2月に出現した、ウイルス対策ソフトでは検出できない、新種のウイルスであったと推定されます。

なお、外部への情報漏洩はありません。

2. 経緯

9月5日(水)	4時20分	ウイルス侵入(後に解析)
"	7時30分	ウイルス感染が判明(後に解析)
"	午前	病院システムとインターネット接続遮断
9月6日(木)	午前	オーダリング、会計システム復旧
9月7日(金)	午前	院内ホームページ復旧
9月8日(土)	午後	コンピュータウイルスを特定し駆除法発見
9月9日(日)	午前	院内向けホームページで情報掲載
9月10日(月)	8時30分	ウイルス情報と対策についての院内説明会開催

3. 現在の状況

完全なウイルス駆除には至っておりませんが、診療業務は通常どおり行っており、患者様への影響はありません。

なお、現在、ウイルスからの情報発信を完全にブロックするため、当院宛のメールが受信出来なくなっております。ご迷惑をおかけしておりますが、ご連絡・お問い合わせについては、電話またはFaxを利用いただくよう、ホームページでご案内しています。